

掲載しているイベント・休館日等の情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等に応じて、中止または変更になる場合があります。最新の情報は、図書館ホームページにて掲載しています。

### 【教養講座】「国名の正体」受講者募集

※感染症対策のため、通常定員の半分で参加者を募集します。

名は体を表す。国名の由来を知ること  
で、それぞれの国の事情がみえてくる。  
さて、日本は「ニホン」？「ニッポン」？  
どちらが本当！？

日時：10月11日(日) 午後2時～4時

場所：中央図書館 読書室

講師：藤井 青銅 氏 (放送作家)

定員：50人

申込方法：9月4日(金)から当日までに電  
話または図書館カウンターで申し込み



#### 藤井 青銅

「オードリーのオールナイトニッポン」  
など、多くのラジオ番組を手掛ける放送作家。  
「ラジオな日々」、「幸せな裏方」、『教養としての「国名の正体」』など著書多数。

### ～ビブリオバトル始動～

大好きな本への「愛」を、ここにぶつけて！

日時：9月27日(日)午後2時～

場所：中央図書館 読書室

※参加希望者は、電話または図書館カウンターで申し込みください。



詳細は図書館ホームページからご確認ください▶

### 【9月の休館日】

7日(月)・14日(月)～18日(金)・21日(月)・22日(火)・  
23日(水)・28日(日)

### ～蔵書点検のため休館します～

期間：9月14日(月)～18日(金)

ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

※点検前までの返却にご協力ください。点検後、未返却の資料がある場合はご本人にご連絡します。

### 9月のおはなし会

◆こども図書館 午前10時30分から

おはなし玉手箱 5日(日)

ひよこのおはなしかい 10日(水)

むかしむかしのおはなし会 19日(日)

◆中央公民館 午後2時30分から

おはなしフレンズ 12日(日)



▲「尼寺」(左)と、「茨寺」(右)の墨書土器

**市**内には、常陸国分寺跡、茨城廢寺跡など、古代寺院跡が存在しています。しかし国分寺を除いては、すでに廢寺になっているところ。ではなぜそこが寺院跡だと、さらにその名称までわかったのでしょうか。発掘調査をすると、建物の基礎となる礎石や瓦の出土から、寺院跡と推定できることがあります。しかし、それだ

### 時の記憶

シリーズ179

### 墨書土器が伝える寺院名

文化振興課 (支所)

Tel 43-1111 (内線 1324)

けでは寺院と確定することはできませんし、まして寺院名はわかりません。

国分尼寺跡では、「法華」「尼寺」という文字が墨で書かれた土器(墨書土器)が出土しています。国分尼寺の正式名称は「法華滅罪之寺」で、妙法蓮華經(法華經)という經典に由来しています。それが土器に書かれるということは、「尼寺(法華滅罪之寺)」用の土器ということでしょうか。茨城廢寺跡では、「茨木寺」「茨寺」という墨書土器が出土しました。石岡市は、古代は茨城郡にあたりますが、その郡名を付けた寺院(郡寺)であることがわかりました。

つまり、これらの墨書土器により、寺院であることが確定し、寺院名も判明したのです。「尼寺」「茨寺」墨書土器は、現在開催中の「石岡を掘る6」で展示しています。

発掘調査速報展  
— 石岡を掘る6 —  
期間／11月3日(火)まで  
場所／常陸風土記の丘展示室  
休館日／月曜日

(祝日の場合は翌日)

俳句

いしおか俳句同好会

水中花沈んで呪縛解き放つ  
総社 一色 しのぶ

花萼浦コロナ騒ぎも知らぬげに  
若宮 今川 武男

人住まぬ屋敷を守る凌霄花  
東田中 川島 市郎

万緑や面会時間またたく間  
東光台 野村 洋子

髪洗ふ明日出掛ける決心す  
総社 山口 美津子

やさと俳句会

祭笛聴けぬ寂しさ夕映える  
柿岡 野村 京子

いつの間に夜明けの如く梅雨明くる  
瓦谷 石田 清美

庭先の夕日に映ゆる花石榴  
宇治会 萩原 清

短歌

石岡短歌同好会

つゆの雨寒く降りつつこもりあて  
東大橋 森 美千瑠

身辺人なくけふも暮れゆく  
井関 木間塚 具子

小雨降る初の飛行の子つばめは  
四羽並びて外で親待つ

山崎 若色 茂

家におれば郵便物が嬉しくて  
午後の配達待ちわびており

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

軒に巣かけた 燕が飛んで  
東大橋 醍醐 正夫

里の茅葺き 初夏の空  
山崎 若色 茂

車走れば 逃げ水見えて  
追えば消えゆく 夏の道  
鹿の子 田村こまき

コロナウイルス第二波見据え  
暮らす日常 様変わり  
細谷 高橋 真希

ビール片手に 流しに立って  
仕込むカレーに 夏野菜  
東光台 福田 泰夫

きつと幸福 運んで来ると  
探す四つ葉の クローバー  
府中 助川 浩史

夏の祭りが 軒並み中止  
せめて聞かせて 笛太鼓  
国府 篠原美千代

回り道して ゆっくり行こう  
変わる時世にや 追いつけぬ  
東石岡 惣野代英子

老いた父母 案じる子等が  
暑中御見舞 夏便り

若松 川崎 洋子

部屋は高原 クーラーつけて  
行ったつもりで 過ごす夏

川柳

いしおか川柳会

さよならをバックミラーに言う別れ  
小幡 岡野 はつ子

ジム通い頑張りすぎて医者通い  
大増 小川 義隆

責めたいが相手が上手い手がでない

投稿作品

柴内 羽生 俊

夢見せぬ二年目の盆迎え夫  
旅好きなりし我れを忘れし  
山崎 鈴木 君江

井の中の蛙のままに年を経て  
静かにしのぶ昭和平成  
山崎 荒井 幸子

対局の無き巣ごもりも糧とし  
て最年少戴冠見事な藤井棋聖  
大塚 松岡 元義

世の末をふと浮かばしむマスク顔



第24回 石岡史跡研究会

発足当時は、遺跡跡地が荒廃や開発などで消滅する傾向を少しでも食い止め、未来に残したいという思いから「常陸国茨城郡寺史跡保存会」として活動してきました。その後「歴史の里石岡」を深く知るため、平成25年に会の名称を「石岡史跡研究会」と改名して石岡文化協会に加盟しました。

会員の資質向上を目的に、地域の経済、歴史文化などの知識を吸収して、子どもや孫世代の郷土愛が増えるような活動を続けていきます。

会の行事として、講師例会3回、研修旅行1回、年末懇親会、総会、その他奉仕活

文化協会だより

動として経塚、府中六井の小目井などの遺跡を清掃しています

会員数：32人 年会費：3,000円

石岡史跡研究会 会長 齋藤 弘

TEL 22-4085

第53回 石岡市文化祭

市文化協会所属団体による展示発表会を開催します。今年度は、日本舞踊の発表、盆栽菊の展示などの5種のイベントを予定しています。

詳しくは広報いしおか9月15日号折り込みのチラシをご覧ください。